

紫波総合PTA会報

岩手県立紫波総合高等学校PTA

IWATE Prefectural SHIWA Comprehensive Senior High School

令和6年度

02号



修学
旅行



文化祭



授業
風景



インター
シッ



CONTENTS

- PTA会長・学校長挨拶
- 令和6年度PTA事業報告
- 令和6年度 学校評価アンケート集計(保護者)
- 《年次より》1年次・2年次・3年次
- 今年度の進路状況…進路指導担当
- 事務局だより



大志を抱いて

PTA会長 鈴木 由美子

会員の皆様におかれましては、日頃からPTA活動に対し御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。生徒の皆さん、進級・御卒業誠にめでとうございます。

あらゆる活動が活発化した今年度は、皆様にとって昨年と比べさらに充実した年になったのではないかと思います。ながら、私自身も喜びをかみしめております。

以前も申し上げたとおり、今もなお国内外の情勢が著しく変化しており、老若男女すべての人々が戸惑いながら日々暮らしています。今この時代はあらゆる情報があふれ過ぎており、いざ判断

力が必要な場面がおとずれると、なかなか身動きが取れない状態に陥りやすいと私は感じています。

生徒の皆さんはこのような複雑な社会の仕組へ適応しながら、変化し続ける世の中で将来の事を考えようとしています

が、何のために日々学び続けるのかわからなくなることも多いのではないのでしょうか。また、その様子を見守る保護者も、どう接するべきか大変悩ましく感じている事と思います。

私個人の考えにはなっていますが、このような世の中であるからこそ大切な事は、おれない自分自身の心の発見と、それを意識し守り続けることです。将来の職業や年収などの職種カテゴリーで考えるのではなく、なりたいたい自分になるために今の自分に何が必要かをひとつひとつ考え、悩み、あきらめず探し続ける事が、自分の将来を考えるための第一歩です。

どのような状況下においてもぶれない自分の大志を、生徒の皆さんが見つけられるよう願っております。

私自身、至らぬ点が多数あった事と思いますが、会員の皆様と先生方には大変お世話になり、無事任期を終えらるること、誠に感謝申し上げます。



素直な心をもつ

紫波総合高等学校校長 松田 隆宏

三年次の皆さん、卒業おめでとうございます。制服を着て紫波高に登校し、授業を受け、友と語り合い、そのような当たり前の高校生活が終わろうとしています。振り返りますと二年前に皆さんと出会い、これまでの間、皆さんが様々な活動を通して成長していく姿を目の当たりにし、嬉しく思うとともにたくましさも感じました。皆さんは三年間、学習、部活動、学校行事などに主体的に取り組み、充実した高校生活を送ってきたことと思います。本校で学んだことに自信と誇りを持って、新たな世界で様々なことに挑戦してください。

また、保護者の皆様には、お子様の御卒業、誠にありがとうございます。そして、この三年間にいただきました御支援と御協力を改めまして感謝申し上げます。

さて、私たちは今、これまで当たり前とか常識と思っていたものが通用せず、暮らし方、働き方、社会の在り方そのものが急激に変化する時代に生きています。かつて、このような状況にあっても真似ることが

きるモデルがありました。これからの未来にそのようなモデルはありません。また、モデルがないのは未来の社会だけではなく、生き方についても同様なのです。今の生き方や価値観が手本とならない時代なのです。未来を自らの手で切り拓いていかなければならないのです。そんな皆さんへ次の言葉を贈ります。それは「素直な心をもつ」ということです。ここで稲盛和夫氏の著書の一部を紹介します。

私は、「素直な心」というものは進歩の親だと思っています。素直な心がなければ、人間は成長、進歩していきません。

この「素直な心」の大切さを説かれたのが、あの松下幸之助さんでした。松下幸之助さんは、小学校さえも満足に行かれないのに、あの松下電器産業(現・パナソニック)という大企業をつくり上げられました。その原動力とは、まさに素直な心なのです。

松下さんは戦前、すでにすばらしい成功を収めておられました。そこ

でもし傲(ごう)岸(がん)不遜(ふそん)（おごり高ぶっているさま）になり「自分は偉い」と思いあがっていたとすれば、おそらくそこで終わっていたことでしょう。しかし、年をいくつ重ねられても「自分には学問がない。学校も出ていない」と言うて、「耳学問であつても、他人様に教えてもらって自分を成長させていこう」という姿勢を変えようとはされませんでした。そのため、人の意見を聞いて物事を学び、それを通じて生涯発展、進歩を遂げていかれたわけです。

「素直な心」とは、自分のいたるなさを認め、そこから努力する謙虚な姿勢であり、それが成功の鍵なのです。

【稲盛和夫・京セラフィロソフィ・サンマーク出版2014】

この先、今までに想像したことにも体験したことでもないようなことに直面するかもしれません。「素直な心」で成長、進歩を遂げ、変化の激しい時代をたくましく生き抜いてください。

最後になりましたが、本校の教育活動に御尽力いただきましたPTA会員の皆様に感謝申し上げますとともに、会員、教職員のますますの交流と変わらぬ御支援、御協力をお願い申し上げます。

母親委員会活動

総務担当 千葉志津



PTA研修会「バラ寿司」「ひつまみ汁」

本校母親委員会の活動は、主にあいさつ運動と紫鷲祭（文化祭）の企画です。今年度の紫鷲祭では、フランクフルト、玉こんにゃくの調理販売及びフルーツモナカと飲み物の販売を行いました。また、あいさつ運動では久しぶりにライオンズクラブと合同で薬物乱用防止のティッシュ配りを実施することができました。参加してくださった皆様、ありがとうございました。

このほか、ライフデザイン系列で行われた「食文化交流」の授業にお邪魔し、PTA研修会として紫波町の食文化について学びました。保護者も実際に経験できる良い機会になったと思います。

次年度も、「学校へ行ってみよう！」と想っていただけでもうな企画を立てたいと思いますので、ぜひ御参加いただければと思います。



チャリブドウ君



なし子



なしんちゃん



しわねこちゃん

令和6年度PTA事業報告

月 日	行 事 等	備 考
4月 9日(火)	入学式・PTA入会式、1年次PTA	94名入学
4月12日(金)	PTA会計監査	監査・事務局
4月17日(水)	PTA理事会(第1回)	PTA総会について
4月30日(火)	PTA総会・3年次PTA	PTA総会出席率9.5% 3年次PTA(概況、進路、奨学金、自動車学校等)
5月 9日(木)	盛岡地区高等学校PTA連絡協議会(サンセール盛岡)	会長・校長・事務局長参加
5月14日(火)	あいさつ運動①	会員11名、ライオンズクラブ8名 警察3名、生徒4名 計26名
6月 5日(水)	岩手県高等学校PTA定期総会・研究協議会(サンセール盛岡)	会長・校長・事務局長の3名参加
	第1回母親委員会	未実施
7月 4日(木)	東北高P連山形大会～5日(やまぎん県民ホール)	会長・校長・事務局員3名参加
7月23日(火)	PTA会報発行(第1号)	
8月22日(木)	全国高P連茨城大会～23日(ザ・ヒロサワ・シティ会館)	校長・事務局長2名参加
9月25日(水)	県高P連 第1回保護者つながる交流会(サンセール盛岡)	事務局員1名参加
9月27日(金)	PTA理事会(第2回)	紫鷲祭及びあいさつ運動について
10月18日(金)	県高P連会長研修会 (メトロポリタンNEW WING)	会長参加
10月18日(金)	PTA喫茶コーナー準備(紫鷲祭)	会員7名参加
10月19日(土)	PTA喫茶コーナー運営(紫鷲祭)	フルーツ最中、玉こんにゃく、フランクフルト、 飲み物の販売 完売し利益分は社会福祉協議会へ寄付予定 会員14名参加
10月29日(火)	2年次PTA	概況、本年度の進路状況、修学旅行等
11月 1日(金)	あいさつ運動②	会員5名参加
11月11日(月)	県高P連事務局長研修会(サンセール盛岡)	事務局長参加
1月17日(金)	PTA研修会(食文化交流会 郷土料理ひつまみ)①	
1月27日(月)	PTA理事会(第3回)	
2月 4日(火)	盛岡地区母親委員会交流会(盛岡第四高等学校)	
2月19日(水)	PTA研修会(食文化交流会 郷土料理がんづき)②	
3月 1日(土)	卒業式 PTA会報発行(第2号)	

令和6年度学校評価アンケート 項目別対比表

数字は各年次の平均値 単位：％ 上段：今年度 下段：昨年度

No	評価項目	生徒		保護者		教職員			
		AB計	CD計	AB計	CD計	No	評価項目	AB計	CD計
1	(学校運営)本校は、地域から信頼され続ける学校づくりを推進していると思いますか。	88	12	93	7	1	(学校運営)本校は、地域から信頼され続ける学校づくりを推進している。	95	6
2	(学校運営)本校は、雰囲気明るく、居心地が良いと思いますか。	82	19	84	16	2	(学校運営)本校は、雰囲気明るく、生徒にとって居心地が良い。	94	6
3	(学習指導)先生方は、厳しく指導しながらも、良いところを褒めたり認めたりしながら接してくれると思いますか。	87	13	89	11	3	(学習指導)職員は、厳しく指導しながらも、良いところを褒めたり認めたりしながら生徒の自己肯定感を高めるような指導を行っている。	97	3
4	(学習指導)先生方は、わかりやすく、力のつく授業を行っていると思いますか。	93	7	83	17	4	(学習指導)本校は、生徒の学力向上に取り組み、実態に応じた効果的な指導を行っている。	91	9
5	(学習指導)先生方は、学習についての評価をきちんとしてくれると思いますか。(保護者:評価は適切だと思いますか)	95	5	94	5	5	(学習指導)本校の学習についての評価は適切である。	97	3
6	(生徒指導)紫波高生は、学校の決まり、生活の決まりを守っていると思いますか。	78	22	80	21	6	(生徒指導)本校は、学校の決まり、生活の決まりを守るよう適切に指導している。	88	12
7	(生徒指導)紫波高生は、あいさつ、整容を含む基本的な生活習慣をしっかりと身につけてくれていると思いますか。(保護者:身につけていると思いますか)	83	17	78	22	7	(生徒指導)本校は、あいさつ、整容を含む基本的な生活習慣の指導を適切に行っている。	85	15
8	(生徒指導)本校は、様々な問題行動の防止のための早期指導が学校全体でなされていると思いますか。	85	15	88	13	8	(生徒指導)本校は、様々な問題行動の防止のための早期指導を学校全体で行っている。	83	18
9	(生徒指導)本校は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止・早期発見の取組をしていると思いますか。	86	15	87	13	9	(生徒指導)本校は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止・早期発見の取組をしている。	86	15
10	(生徒指導)本校は、部活動や行事、ボランティア活動の機会が十分にあり、充実して取り組んでいると思いますか。	87	13	86	15	10	(生徒指導)本校は、部活動や行事、ボランティア活動等に取り組む、魅力を高めている。	77	24
11	(進路指導)本校は、進路達成に向けた取組(情報提供やガイダンス、課外授業や補習授業など)が十分に行われていると思いますか。	96	4	94	6	11	(進路指導)本校は、進路目標の達成に向けた取組(情報提供やガイダンス、課外授業や補習授業など)を適切に行い、指導の充実を図っている。	97	3
12	(進路指導)本校は、生徒の進路相談に適切に対応していますか。	96	4	90	10	12	(進路指導)本校は、生徒の進路相談に適切に対応し、指導の充実を図っている。	97	3
13	(健康安全)本校は、環境整備や安全管理ができていますか。	92	8	96	4	13	(健康安全)本校は、環境整備や安全管理を適切に行っている。	94	6
生徒14	(健康安全)本校には、悩みや困りごとなどを相談できる先生や相談できる場所がありますか。	86	14			14	(健康安全)本校は、健康指導や保健指導を適切に行っている。	100	0
保護者14	(総務)本校は、家庭との意思疎通やPTAとの連携を図っていると思いますか。			89	10	15	(総務)本校は、家庭との意思疎通やPTAとの連携を図っている。	94	6
保護者15	(総務)本校は、必要な情報を発信し、保護者への説明責任を果たしていると思いますか。			91	9	16	(総務)本校は、必要な情報を発信し、保護者への説明責任を果たしている。	97	3
生徒15 保護者15	(満足度)あなたは(子どもは)、本校での学校生活に満足していますか。	84	16	92	8	17	(総務)本校は、事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対応ができるよう役割分担が明確化されている。	94	6
今年度からアンケートの項目を見直し、生徒の質問項目となるべく対比できるようにしました。 したがって、過年度比較ができない質問項目がありますので、御了承ください。						18	(研修)本校は、研修の機会が保障されるなど、教職員の意欲を高め、能力向上と人材育成の取組を行っている。	94	6
								98	3
						19	(研修)本校は、教職員の倫理観・使命感を高め、法令遵守する取組を行っている。	97	3
								100	0

《自由記述欄》 ※一部、同趣旨の記述については内容をまとめて示しています。

年次	記述内容
1	入学してから担任の先生とお話を通して今の社会にあった学校の在り方を目指してくださっていると感じています。ただ、気になるのは、昔から続いている、ほとんど今の社会生活では逆に不要な校則で前髪の長さなどに目くじらを立てて減点言及するような方針は考え直すべきところだと思います。学校側が校則ルールに縛られて何が本当に大切なことなのか、本来大切にしたい豊かな人を育むという軸がぶれている気がします。 (回答)御意見ありがとうございます。服装等のルールについては、他にも御意見をいただいております。本校のグラデュエーション・ポリシーの一つである「自らを律することができる力(基本的な生活習慣の定着、整容を正す、規則の順守等)の育成」を達成するためにどのようなルールが適しているのか、生徒とも相談しながら、本校にふさわしい基準作りを今後検討して参りたいと思います。
2	お財布の盗難が何回かあったが、その後解決できているのか。情報として親までとどいてないと感じる。 (回答)御指摘ありがとうございます。昨年度のPTA会報にも記載しましたが、年次で対策を講じ、以降は貴重品の紛失は報告されていません。また、今年度からは生徒個々にロッカーの鍵を貸し出し、貴重品の管理ができるようにしました。御家庭でも引き続き貴重品や私物の管理への声かけをお願いいたします。
3	とりえず門から出て向かい側にある木をなんとかしてください。車が見えないので危ないです。 (回答)御意見ありがとうございます。道路を管理している紫波町土木課に相談し、現地も確認してもらいました。2年に1度程度剪定をしているが、春から夏にかけて枝が伸びて見えづらくなっているときには確認の上対応するとのことでした。

貴重なご意見ありがとうございます。今後の学校運営の参考とさせていただきます。

次より

一年を振り返って

一年主任 高橋 康介

月日が経つのは早いもので、入学してから一年が過ぎようとしています。思い出せば、昨年四月、それぞれの中学校から本校へ入学し、不安と緊張のなかで新しい制服を身にまとい、高校生活が始まったことでしょうか。少しずつ新たな生活に慣れるとともに、授業部活動・学校行事等とおして友人もでき、充実した日々を送っている様子がうかがえます。これもひとえに、保護者の皆様の暖かな支えがあったからこそ実感します。心より感謝申し上げます。

本校の特色として、一年次では「産業社会と人間」という科目をとおし、将来の生き方や職業観を培ってきました。なかでも「会社見学」では、生徒たちが実際に県内事業所の現場で施設を見学し、説明を受けるなかで、将来の自分について考える真剣な目がとても印象的でした。今後もうつした有意義な教育機会をつくっていききたいと考えています。

四月からは二年次となり、四系

列に分かれて専門性の高い授業・実習が加わります。また、系列によつては多くの資格取得に挑戦する機会もあります。さらに、夏休み頃にはインターンシップに参加して「働くことの意義」を学ぶこととなります。そして、高校時代の大切な思い出となる「修学旅行」の計画についてもすすめております。関西の文化・地理・歴史を学びながら、社会的マナーや集団移動を身に付ける貴重な体験をすることになります。

今年度に引き続き、次年度も年次団一同、生徒たちのさらなる成長に向けてサポートをしていきたいと思ひます。保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

1年間の取り組みについて

二年主任 羽上 司

保護者の皆様には日頃の教育活動に対し、御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

今年度、紫波総合高校二年次では、「復興教育」をメインテーマとし、探究活動を続けてきました。主な取り組みは、五月に岩手県立大学の先生・防災復興支援センター学生団体FROMの学生さんをお招きしての「避難所運営ゲーム」(通称HUG)の一回目、七月・三陸鉄

道復興列車・高田松原津波復興記念公園の見学、九月には自衛隊に講師をしていただき、日詰小学校児童さんと一緒に「避難所における食料調達シミュレーション」、十月には地域のボランティア・紫波町役場の方々と一緒に「避難所運営ゲーム」の二回目、十二月の修学旅行内では「人と防災未来センター」の見学を行いました。

ひとつひとつの学習を通して、緊急時に対応できる人材・復興時に考えることができる人材を育成することに重きを置いて取り組んできました。これまでの学習をまとめ、二月には「まちづくり」をテーマとしたレポート作成を行い、生徒一人ひとりの考える力(行動力)だけでなく考動力の成長を促していきたいと思ひます。これからも御協力お願いいたします。

「自律」そして旅立ちの春

三年主任 柳 文香

保護者の皆様、お子様の御卒業おめでとうございます。

卒業までの三年間、生徒がこのように成長できたのも保護者の方々の学校に対する御理解と御協力のおかげであると改めて感謝申し上げます。三年次の職員も毎日生徒たちと向き合い、叱咤激励を含め、声をかけながら生活指導等

を含め、社会に適應できる人間形成を目指して日々指導してまいりました。そしていよいよ高校卒業という旅立ちの時を迎えました。保護者の方々には今後とも未来ある若者路を見守って頂きながらますます成長を遂げていくよう御指導よろしく願ひいたします。

さて、皆さんが入学した時「生懸命取り組んだことによつてどのようなことが身に付いたか、できるようになったか(アピールできることが大切)」と話したことがありました。三年間、部活動に学習にと真摯に取り組みながらも、困難や挫折と出会った人もいたと思ひます。進路においては、自分はこのよう人間が、適性は何か、長所や短所について自ら向き合うなど、今まで以上に自分を深く客観的に見直したことでしょう。そして、職業観を問われ、自分の進路を判断し、他者の目を通じて見つめ直すことを求められたことでしょうか。

りました。これまで当たり前のように送ることができた日常の学校生活だけでなく、各種行事等において多くの制限が設けられた教育活動の中で生活をしてきました。そのような状況の中でも、自ら率先して考え、少しずつ新型コロナウイルス感染症前の活動へと戻りつつある中で、学校生活や学校行事等に取り組む姿は、これから社会に出ていく皆さんにとつて、貴重な経験となったことでしょうか。

経験とは、結果ではなく過程のことであり、人は、結果や答えをすぐに求めがちであり、出そうと思ひます。しかし実際は、その結果や答えを導いている時の方が人は成長しており、何かが残るものだと思います。遠回りに意味があり、その過程で苦しんだとしても、後ほど振り返ると楽しいことだったと思ひう時期が来る、そこでどれだけ得るものがあるかを知ったとき、人生が楽しくなるのだと思ひます。結果だけを重視するのではなく、そこまで「ツツツ」やったりすることが大事であり、「つまらないかな」と努力したり、あがいている時こそ、人は成長していくのだと、私は思ひます。

最後に、本日の卒業式では三年間切磋琢磨し、成長されたお子様の凛々しい姿を御覧になっていたきたいと思います。

今年度、三年次二十三名の進学先と三十五の就職先が決定しています。今まで企業見学やインターンシップ、進路ガイダンス、企業ガイダンス、各種課外、就職応募前の会社見学、面接練習等の様々な活動を通して自分の適性や職業について理解を深め、進路決定に向けて取り組んできました。

就職では、希望する会社を複数見学して仕事内容や職場の雰囲気を確認し、自分の適性と照らし合わせて受験先を決定し、内定をいただくことができました。進学では将来の希望に合致する進学先を考え、オープンキャンパスに参加し大学や専門学校での学びの内容の理解、先生や学生とのコミュニケーションの中でさらに入学後、学ぶ意欲が高まったようです。実際に足を運び、模擬講義を受けたり、雰囲気を感じることで自分のモチベーションも上がり、その後の学びもより深いものとなります。進学は授業料等もかなり負担も大きいいため、取得資格、卒業後の就職先、就職状況等についてしっかり確認し、自分の希望に合っているか考えることが大切です。

先日、企業の方が新入社員への教育に苦労している旨、お話を聞きする機会がありました。分からないことがあっても自分から聞くことができない、指示されたことはやるが自分から仕事を見つけて動くことができないというお話でした。高校時代から、部活動やボランティア等、幅広い年代や外部の方々とも関わる中で、自ら考え、積極的に動く力を身に付けたいものです。これから授業や部活動、行事等に真摯に取り組む、様々な活動を通して、ますます人間力や行動する力を高めて欲しいと思います。

【令和7年3月卒業生進路先一覧 (R7.2.21 現在)】

区 分	人数	学校名・企業名
大 学	1	岩手県立大学
文科省管轄外	1	岩手県立産業技術短期大学校
専門学校	21	北日本ハイテクニカルフッキングカレッジ(4)、大原ビジネス公務員専門学校(3)、北日本ヘア・スタイリストカレッジ(3)、盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校(3)、専修大学北上福祉教育専門学校、菜園調理師専門学校、盛岡ヘアメイク専門学校、北上コンピュータ・アカデミー、代々木アニメーション学院、東北電子専門学校、仙台ウェディング&ブライダル専門学校、仙台大原簿記情報公務員専門学校
就職(管内)	12	森田製作(有)、白石食品工業(株)、(株)トーサイ、岩手ダイハツ販売(株)、(株)日産レンタカー岩手、(株)JAシンセラ、(株)メイキッシュ東北支社、ND(株)岩手営業所、IGRいわて銀河鉄道(株)、社会福祉法人紫波会、太平ビルサービス(株)盛岡支店、(株)SAKURA
就職(管外)	12	(株)アイオー精密(2)、イーエヌ大塚製薬(株)花巻工場、(有)神山工業、きたかみ自販、(株)長府製作所花巻工場、東北丸大食品(株)岩手工場、(株)ミッシェル、(株)長澤工務店、日新スズキ販売(株)、漁裕丸、(株)TSD
就職(県外)	10	(株)ヤマダデンキ(2)※、日本郵便(株)東北支社※、第一貨物(株)(2)※、(株)ユニバース※、(株)イービーシー・マート※、(株)共立メンテナンス※、(株)やまや※、日本金属(株) ※本社所在地は県外であるが、就業場所は県内の事業所。
公務員	1	自衛官候補生

事務局だより

お蔭さまで、今年度後半も2年次のインターンシップ、文化祭、修学旅行と無事終わることができました。日頃からの保護者の皆様の本校教育活動への御理解、御協力に教職員一同感謝申し上げます。次年度も学校生活について保護者の方に伝わるよう工夫してまいります。御意見、要望等ございましたらお気軽にお寄せください。



本校の様子をnote.comでも発信しております。是非ご覧ください。
<https://shw-hs.note.jp/>



三陸鉄道株式会社【公式】
@santetsu_kun

11月14日(木)

岩手県立紫波総合高等学校から生徒会長さん、副会長さん、多田先生の3名が宮古の三陸鉄道本社に來社され寄付金を頂戴いたしました。いただいた寄付金は大切に活用させていただきます。あらためて心より御礼と感謝を申し上げます。



紫鷲祭での売上金54,146円全額を復興応援として三陸鉄道株式会社へ寄付させていただきました。